



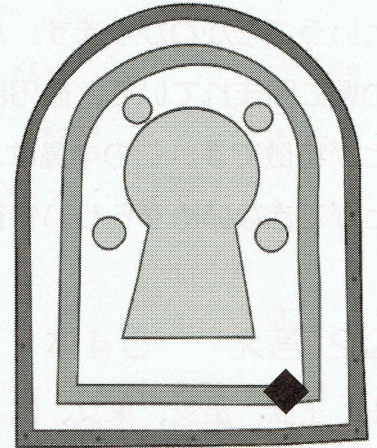
はちまんづかこぶんくいず 八幡塚古墳クイズ

Q.1 はちまんづかこぶん 八幡塚古墳のような古墳の形を何と
いうでしょう。

A.1 ()

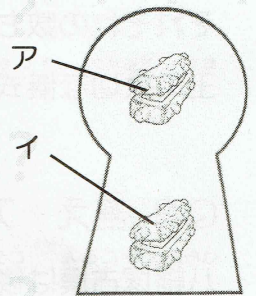
Q.2 右の地図の◆の場所にある埴輪群像は、
全部で何体あるでしょう。

A.2 ()



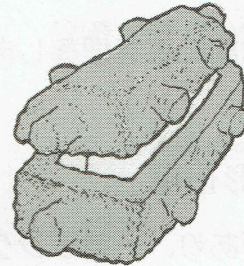
Q.3 王の石棺は、右の図のア、イのどちらの場所に
あるでしょう。記号で1つ選びましょう。

A.3 記号 ()



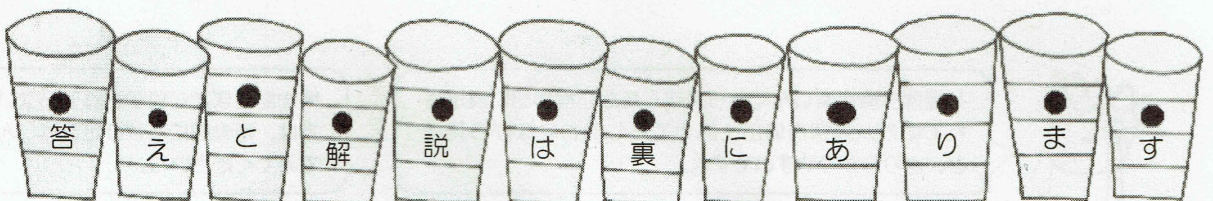
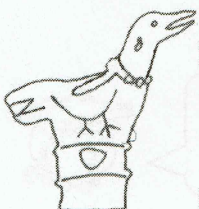
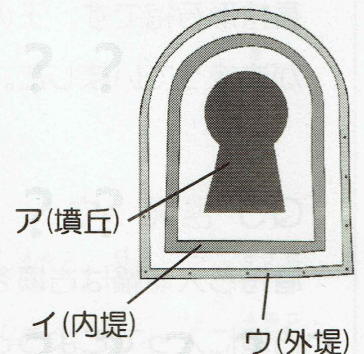
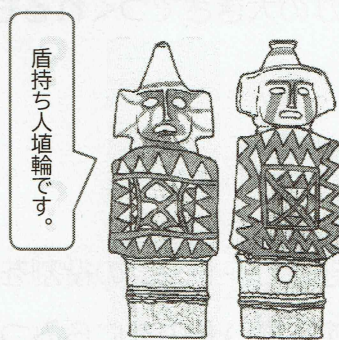
Q.4 右の図のような王の石棺の形の名前
を書きましょう。

A.4 ()



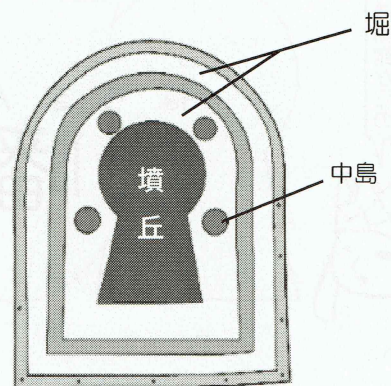
Q.5 盾持ち人埴輪がいる場所は
地図の中のア～ウのどこで
しょう。記号で1つ選びま
しょう。

A.5 記号 ()



Q1 答え 前方後円墳

「方」とは四角いこと、「円」はまるいこと。四角と円がくっついたかぎ穴のような形が特徴です。この形は、当時の人々にとっては特別な形でした。ヤマト王権(大和朝廷)から認められた一部の有力な王しかつくることが許されなかったので、前方後円墳があるところには有力な王がいたということがわかります。八幡塚古墳は、墳丘3段、2重の堀に囲まれていて、後円部のほうに4つの中島があることが特徴です。この中島は、ほかの古墳ではあまり見ることができないめずらしい特徴でもあります。



Q2 答え 54体

王、王族、巫女、采女、武人、力士、馬ひき、狩人、馬、鵜、鶏、水鳥、犬、猪と種類もそれぞれの数も様々です。この埴輪群像は、王の大切な儀式を表しているとされています。

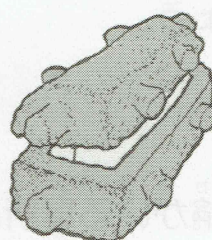


Q3 答え ア

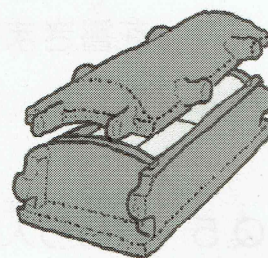
八幡塚古墳は後円部に王を埋葬しました。

Q4 答え 舟形石棺

石棺にもランクがあり、一番ランクが高いものが長持形石棺です。王の力の大きさでつくれるものが決まっていました。



舟形石棺
大きな岩をくりぬいてつくる。



長持形石棺
板石を組み合わせてつくる。

Q5 答え ウ

盾持ち人埴輪は古墳を守るガードマンの役割をしています。古墳の一番外側(外堤)に立って古墳に入ってこようとする悪いものをにらみつけて追いはらってくれています。



八幡塚古墳を楽しんでもらえましたか。博物館に展示されていた八幡塚古墳出土品とてらしあわせながら見ると、よりわかりやすいですよ。

博物館をまだご見学されていない方は、博物館にもぜひ足をはこんでみてくださいね。

